

問1 天皇が行う国事行為についてまとめた資料によると、天皇は「法律の公布」や「国会の召集」などを行いますが、これらの行為の性質について述べた文として最も適切なものはどれですか。（2023年 石川県公立入試 類似）

1. かつての憲法における統治権の行使にあたる、政治的な行為である
2. 国政に関する権能を有しない、形式的・儀礼的な行為である
3. 内閣の判断とは関係なく、天皇が単独で行うことができる行為である
4. 主権者として、自らの判断により国の意思を決定する行為である

問2 日本の裁判制度における検察官の職務とその仕組みについて、適切な説明はどれですか。（2022年 熊本県公立入試 類似）

1. 警察と連携して証拠を収集するなどの捜査を行い、裁判官に被告人の処罰を求めて起訴する。
2. 被告人の立場に寄り添い、法律的な助言を行ったり無罪や刑の軽減を主張したりする。
3. 裁判の当事者から提出された証拠を検討し、法律に基づいて有罪・無罪の判決を下す。
4. 国民から抽選で選ばれ、重大な事件の審理において有罪・無罪の判断や量刑を決定する。

問3 国会が「国政調査権」を行使する主な目的や、その仕組みの説明として最も適切なものはどれですか。（2023年 島根県公立入試 類似）

1. 行政の活動が適正に行われているかを監視し、新しい法律の制定や予算の審査に役立てるため。
2. 内閣が制定した政令が、憲法や法律に違反していないかを確定的に判断するため。
3. 職務上の義務に著しく違反した裁判官を辞めさせるべきかどうか、裁判を行うため。
4. 地方自治体の首長が、国の定めた法律に従って行政を行っているかを直接指揮するため。

問4 衆議院と参議院の議決が一致しなかった際に行われる手続きについて、法律案の審議の場合における「衆議院の優越」の仕組みとして正しい説明はどれですか。（2016年 大阪府公立入試 類似）

1. 参議院が予算を受け取った後、30日以内に議決しないときは、衆議院の議決が国会の議決となる。
2. 両院協議会において意見が一致しない場合、直ちに最高裁判所が憲法判断を行い、いずれかの議決を有効とする。
3. 両院協議会を開いても意見が一致しないとき、衆議院で出席議員の3分の2以上の多数で再び可決すれば法律となる。
4. 参議院で否決された法律案は、いかなる場合であってもその会期中に成立させることはできない。

問5 日本の国会は衆議院と参議院の二院制を採用していますが、予算の先議権（先に審議する権利）や議決の優先など、衆議院には参議院よりも強い権限が認められています。このように「衆議院の優越」が憲法で定められている理由として、最も適切な説明を選びなさい。（2018年 熊本県公立入試 類似）

1. 衆議院は参議院に比べて議員定数が多く設定されており、より多様な政党の意見を集約することが物理的に可能だから。
2. 衆議院は参議院よりも任期が短く、途中で解散もあるため、選挙を通じて国民の意思をより密接に反映できると考えられるから。
3. 衆議院議員は満25歳以上で立候補できるため、参議院よりも若い世代の意見を政治に取り入れることが期待されているから。
4. 衆議院には内閣不信任の決議権がない分、国政における重要な判断については衆議院の判断を優先させるという均衡が保たれているから。

問6 日本の司法制度において、人口10万人当たりの法曹（裁判官・検察官・弁護士）の数がアメリカなどの諸外国と比較して非常に少ないことによって生じている課題と、その対策として行われている司法制度改革の目的を組み合わせた説明として、最も適切なものはどれですか。（2019年 群馬県公立入試 類似）

1. 弁護士が多すぎて訴訟が乱発されるのを防ぐために、法曹養成制度を厳格化して合格者数を制限する。
2. 弁護士報酬を高く維持することで専門性を高めるために、あえて法曹人口を少ないままに保つ。
3. 裁判に時間がかかるなどの課題を解決し、国民が利用しやすい司法を実現するために、法曹人口を増やす。
4. 裁判官の人数が過剰で判決にばらつきが出るのを防ぐために、裁判官の定員をさらに削減する。

問7 1891年に来日中のロシア皇太子が襲撃された事件では、当時の政府がロシアとの外交関係が悪化することを恐れ、犯人を死刑にするよう裁判所に強く圧力をかけました。しかし、裁判所は「法に死刑の規定はない」として政府の要求を退け、無期懲役の判決を下しました。司法権の独立を象徴する出来事として知られるこの事件の名前を答えなさい。（2021年 神奈川県公立入試 類似）

1. 生麦事件
2. マリア・ルス号事件
3. ノルマントン号事件
4. 大津事件

問8 2000年代以降の選挙実施状況を確認すると、衆議院の選挙は内閣による解散の影響で実施間隔が不定期であるのに対し、参議院の選挙は3年ごとに定期的に実施されています。このように参議院において、解散がなく任期を長く設定している目的として、最も適切なものはどれですか。（2018年 福島県公立入試 類似）

1. 内閣不信任決議の権限を参議院に持たせ、衆議院よりも強い行政監視を行うため。
2. 衆議院の行き過ぎを抑制し、長期的な視点から慎重な審議を行うことで政治に安定をもたらすため。
3. 衆議院と全く同じ時期に選挙を行うことで、国民の最新の意思を常に国会全体に反映させるため。
4. 予算の先議権を参議院に与えることで、国の財政運営をより慎重に決定できるようにするため。

問9 日本の国会において、衆議院と参議院の議決が一致しなかった際、両議院からそれぞれ選出された委員が集まって、意見の調整を行い合意形成を目指すために設けられる機関を何といいますか。（2024年 大阪府公立入試 類似）

1. 両院協議会
2. 本会議
3. 閣議
4. 公聴会

問10 国会における法律案の審議において、衆議院で可決された案が参議院で否決された場合でも、衆議院で再び可決することで法律を成立させることができます。この「再可決」による法律成立のために必要な条件として正しいものはどれか。（2017年 富山県公立入試 類似）

1. 衆議院の出席議員の3分の2以上の多数による可決
2. 衆議院の総議員の3分の2以上の多数による可決
3. 両院協議会において出席者の3分の2以上の同意を得ること
4. 衆議院の出席議員の過半数の多数による可決

問11 日本の政治制度において、内閣は国会の信任に基づいて成立し、行政権の行使について国会に対し連帯して責任を負っています。このような、立法権と行政権が密接に関連し、内閣が国会の信任を存立の条件とする政治の仕組みを何と呼びますか。（2019年 佐賀県公立入試 類似）

1. 大統領制
2. 直接民主制
3. 議院内閣制
4. 三権分立

問12 日本の国会において、提出された予算案や法律案を本会議で議決する前に、専門的な知識を持つ少人数の議員によって詳しく審査を行う仕組みを何といいますか。（2024年 群馬県公立入試 類似）

1. 委員会制度
2. 公聴会制度
3. 内閣制度
4. 地方自治制度

答え合わせ・解説

問1	答え 2 国政に関する権能を有しない、形式的・儀礼的な行為である	日本国憲法第4条には「天皇は、この憲法の定める国事に関する行為のみを行い、国政に関する権能を有しない」と明記されています。法律を国民に知らせる「公布」や、議員を国会に集める「召集」といった行為は、あくまで内閣が決めたことを形式的に行うものであり、天皇自身が政治的な決定を下すことはありません。
問2	答え 1 警察と連携して証拠を収集するなどの捜査を行い、裁判官に被告人の処罰を求めて起訴する。	検察官は、警察による捜査を引き継いだり、自ら捜査を行ったりして、犯罪の疑いがある人物を裁判にかけられるかどうかを決定します。この「起訴」の権限を独占している点が大きな特徴です。なお、被告人の味方となるのは弁護人、判断を下すのは裁判官や裁判員であり、それぞれの役割が明確に分かれています。
問3	答え 1 行政の活動が適正に行われているかを監視し、新しい法律の制定や予算の審査に役立てるため。	議院内閣制をとる日本において、立法府である国会が行政（内閣）をチェックすることは、民主主義を維持する上で非常に重要です。国政調査権によって得られた情報は、議論の根拠として活用されます。裁判官を辞めさせる仕組みは「弾劾裁判所」であり、法律が憲法に違反していないか判断するのは主に裁判所が行う「違憲審査制」の役割です。
問4	答え 3 両院協議会を開いても意見が一致しないとき、衆議院で出席議員の3分の2以上の多数で再び可決すれば法律となる。	法律案の議決において衆参の意見が一致しない場合、両院協議会を開くことができますが、それでも一致しないとき、あるいは協議会が開かれないときは、衆議院で出席議員の3分の2以上の多数で再可決することで法律が成立します。これは、予算の30日以内、条約の30日以内、内閣総理大臣指名の10日以内という自然成立の期間設定とは異なる、法律案特有の衆議院の優越の形です。選択肢にある「予算」の規定は30日以内ですが、設問は「法律案」の手続きを問うている点に注意が必要です。
問5	答え 2 衆議院は参議院よりも任期が短く、途中で解散もあるため、選挙を通じて国民の意思をより密接に反映できると考えられるから。	国民主権の原理に基づき、国会は国民の意思を最も忠実に反映する場である必要があります。衆議院は任期が4年と参議院（6年）より短く、さらに任期途中での解散があるため、参議院よりも頻繁に選挙が行われます。これにより、その時々々の国民の最新の考えが議席構成に反映されやすいため、衆議院の判断を優先させる「衆議院の優越」が認められています。
問6	答え 3 裁判に時間がかかるなどの課題を解決し、国民が利用しやすい司法を実現するために、法曹人口を増やす。	日本の法曹人口が少ないことは、裁判の決着までに長い期間を要したり、法的トラブルを抱えた国民が身近に相談相手を見つげにくかったりする原因となってきました。これを受け、2000年代以降の司法制度改革では、法科大学院（ロースクール）の設置などによって法曹人口を拡大し、国民にとって「身近で迅速な司法」を実現することが目指されています。
問7	答え 4 大津事件	大津事件において、大審院長（現在の最高裁判所長官に相当）の児島惟謙は、内閣からの干渉を拒絶して法に基づく判決を維持しました。この出来事は、日本が近代的な法治国家として、司法の独立を確立しようとした重要な事例として評価されています。
問8	答え 2 衆議院の行き過ぎを抑制し、長期的な視点から慎重な審議を行うことで政治に安定をもたらすため。	参議院に解散がなく、衆議院（任期4年）よりも長い6年の任期が与えられているのは、目先の世論や政局に左右されすぎず、長期的な視点で審議を行う「良識の府」としての役割が期待されているからです。解散によって全議員が一度に交代する可能性がある衆議院に対し、3年ごとに半数ずつが入れ替わる参議院が存在することで、政治の急激な変化を抑え、安定性を確保するねらいがあります。
問9	答え 1 両院協議会	二院制をとる日本の国会では、各議院が独立して意思決定を行いますが、結論が異なる場合に備えて意見をすり合わせる場が憲法によって規定されています。この会議には衆参各議院から10名ずつの委員が参加し、協議の結果、成案が得られればそれが両院の議決となります。
問10	答え 1 衆議院の出席議員の3分の2以上の多数による可決	日本国憲法第59条の規定に基づき、衆議院で可決し参議院でこれと異なる議決をした法律案は、衆議院で出席議員の3分の2以上の多数で再び可決したときは法律となります。これは、二つの議院の意見が一致しない場合に、最終的に国会の意思を決定するための仕組みの一つです。なお、予算や条約の承認、内閣総理大臣の指名については、法律案とは異なる優越の規定（両院協議会の開催必須など）が定められています。
問11	答え 3 議院内閣制	日本国憲法が採用しているこの制度は、行政の最高責任者である内閣総理大臣が国会議員の中から指名される点に特徴があります。内閣は国会に対して「連帯して責任を負う」とされており、国会の信任を失った場合にはその職を退かなければならないという、民主的コントロールの仕組みが組み込まれています。大統領制では、国民が直接選出した大統領が行政権の長となり、議会とは独立して行政権を行使する点が異なります。
問12	答え 1 委員会制度	日本の国会では、提出される膨大な議案を効率的かつ専門的に審査するため、すべての議員が集まる本会議の前に、分野ごとに分かれた少人数のグループで審議を行います。この仕組みによって、実質的な議論を深めることが可能になっています。なお、常設の常任委員会と、必要に応じて設置される特別委員会があります。